

問題【英語】

今日は七夕です。皆さんは短冊などに願い事を書きましたか？ 今回は自分の願い事を英語で書いてみましょう。主語 I に続くように、願い事を書いてください。

I _____.

豆知識

雑学コラム

動詞にこもるホンネ

手元にあった和英辞典で「願う」を調べてみると、wish という単語のほかに hope と want が載っていました。高校生レベルのものであれば、desire という単語もこれらと一緒に並んでいます。今日は、これらの違いを学んでいきましょう。

四つの単語の大きな違いは二つです。一つ目は文を作るときに後ろにおける形、二つ目は動詞ごとのニュアンスの差ですが、これらを下の表にまとめました。

wish	wish to do wish 人 to do wish (that) 主語+動詞	実現しないと 考えていること を願う(*)
hope	hope for 物 hope to do hope (that)主語 + 動詞	実現すると考 えていること を願う
want	want 物 want to do want 人 to do	具体的な物や 動作を直接的 に要求する
desire	desire 物 desire to do desire (that)主語 + 動詞	強い欲望や欲 求に満ちてい る

(*)補足：I wish you a merry Christmas.
のように、wishの後ろに「人物」と続く場合、実現するかどうかは考えず、単に人が物に来るよう願う表現になります。

動詞の後ろに (that) 主語 + 動詞という形をとれるものは、動詞の形に注意しなければなりません。hope と desire はいつも通りに文を書けばいいのですが、wish の場合は現在や未来のことを述べるのに過去の時制を使います。なぜでしょう？

現在完了形の際に、「過去形は過去に起こったことを述べるだけで、現在の状況を伝える効果はない」と書きました。しかし、過去形を正しく理解するには、これでは不十分です。過去形を正しく理解するためのキーワードを挙げます。それは、「距離感」です。この観点で過去形の使われ方をまとめると下のようになります。

- 現在との時間的な距離感→過去の出来事
- 現実との状況的な距離感→実現可能性が低いこと
- 相手との立場的な距離感→丁寧な表現

文法的に正しい文は書けていましたか？ そして、wish を使って書いていませんか？ たとえ願っても、実現しないと思っていたら、もったいないですね。「その願いは実現する、いや、実現させるんだ！」という強い意志をもって、これからの日々を過ごしていきましょう。

【解答例】

I wish I could travel the world.
I hope I can speak English well.